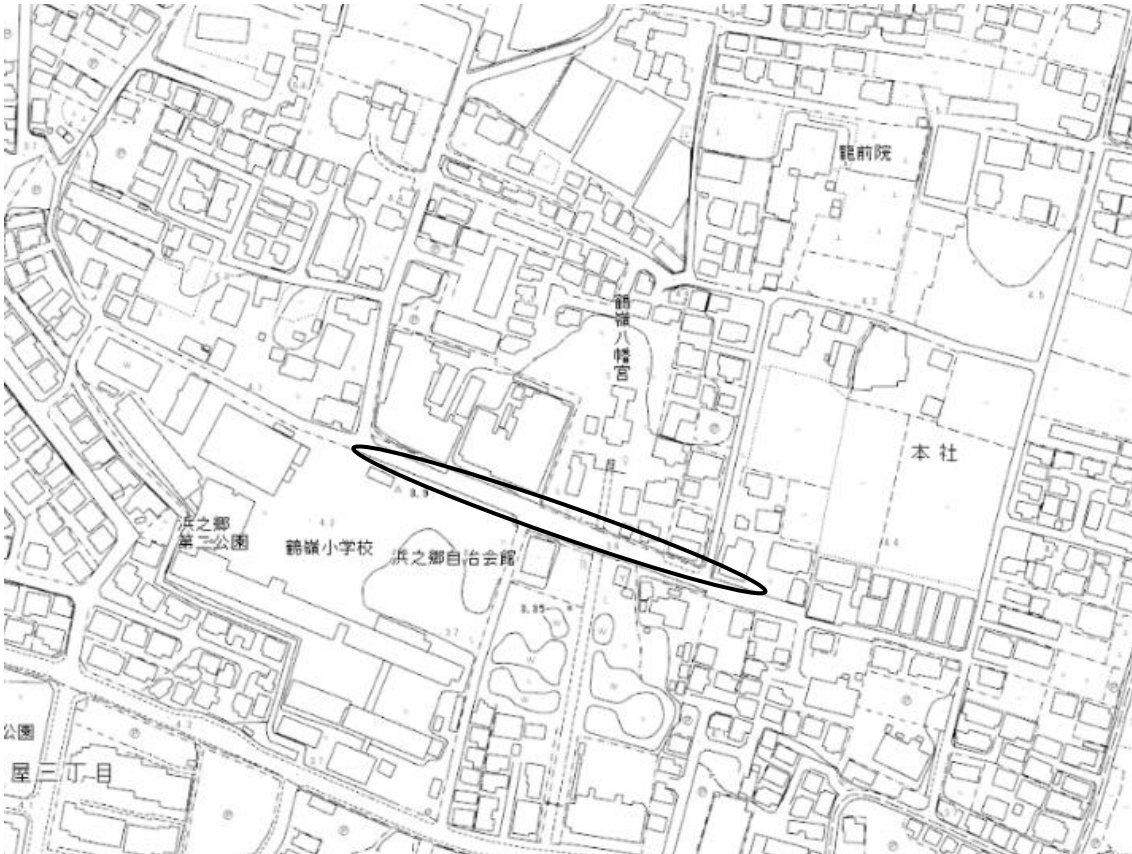


鶴嶺八幡宮横参道整備事業について（報告）

1 基礎情報

- (1) 文化財の種類：埋蔵文化財
- (2) 名称：包蔵地 NO.154 本社 A 遺跡
- (3) 所在：茅ヶ崎市浜之郷字本社 4 6 2 番地先ほか



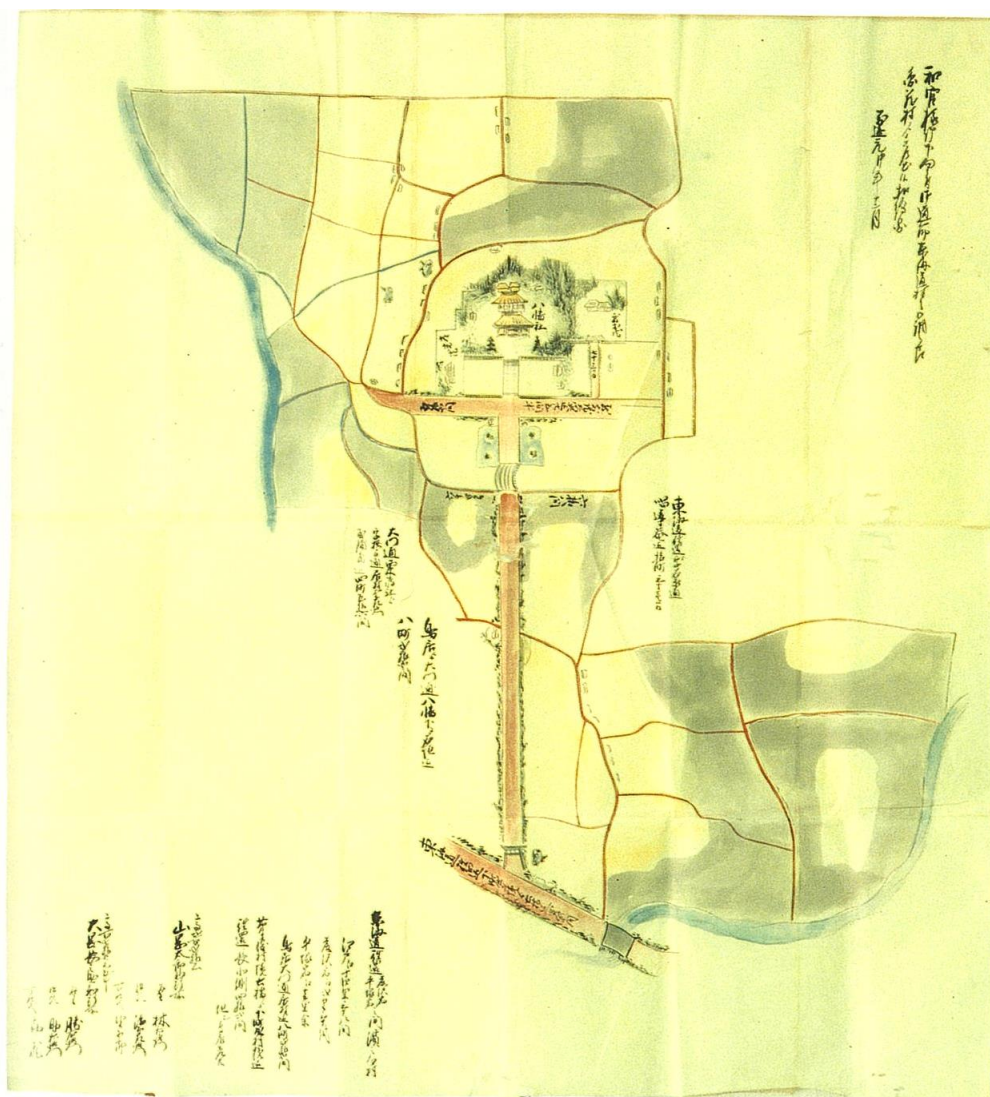
2 内容

鶴嶺八幡宮横参道について、地域からの要望を受け、市として道路整備を検討することとなりました。

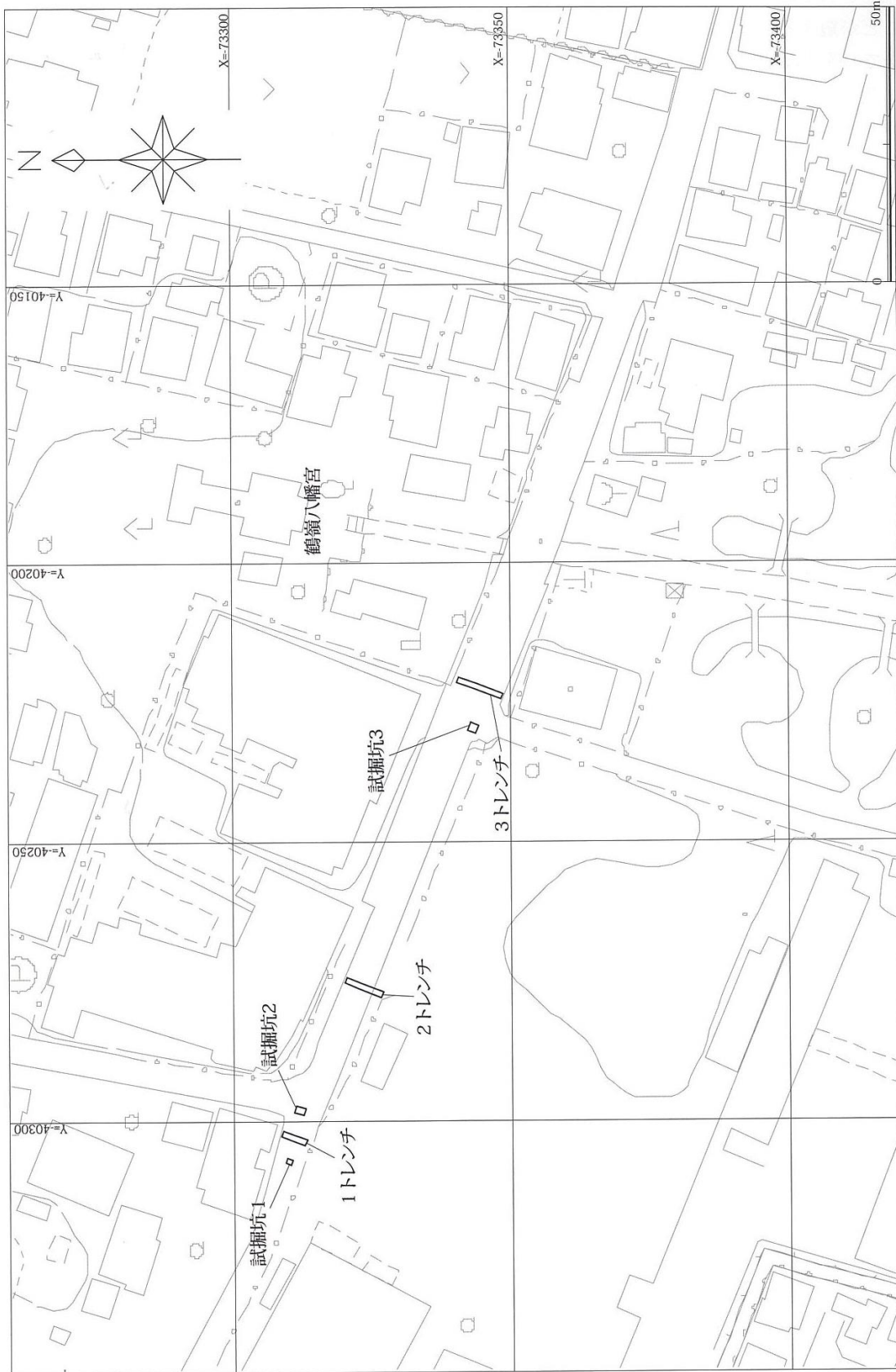
鶴嶺八幡宮横参道は、1860年の古絵図に描かれており、地元では横参道で流鏝馬が行われたと言われていています。平成31年には、水道管布設工事に伴い確認調査を実施しており、市指定史跡・天然記念物「鶴嶺八幡宮参道および松並木」の古参道と同様の古参道を確認しました。

このことから、市重要文化財への指定を目指します。また、道路整備に際しては、横参道の歴史的価値を損なわず、周知できるよう設計すること、その他の埋蔵文化財に影響を与える範囲については記録保存を目的とした発掘調査を実施するよう事業課および土地所有者と調整します。

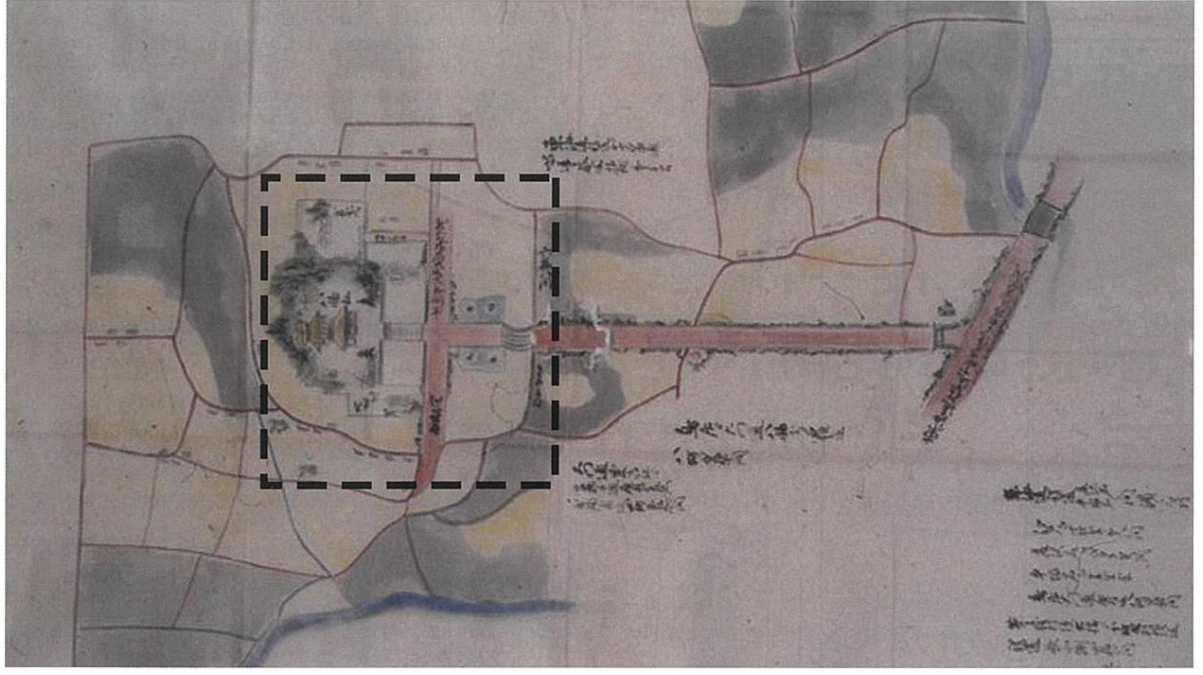
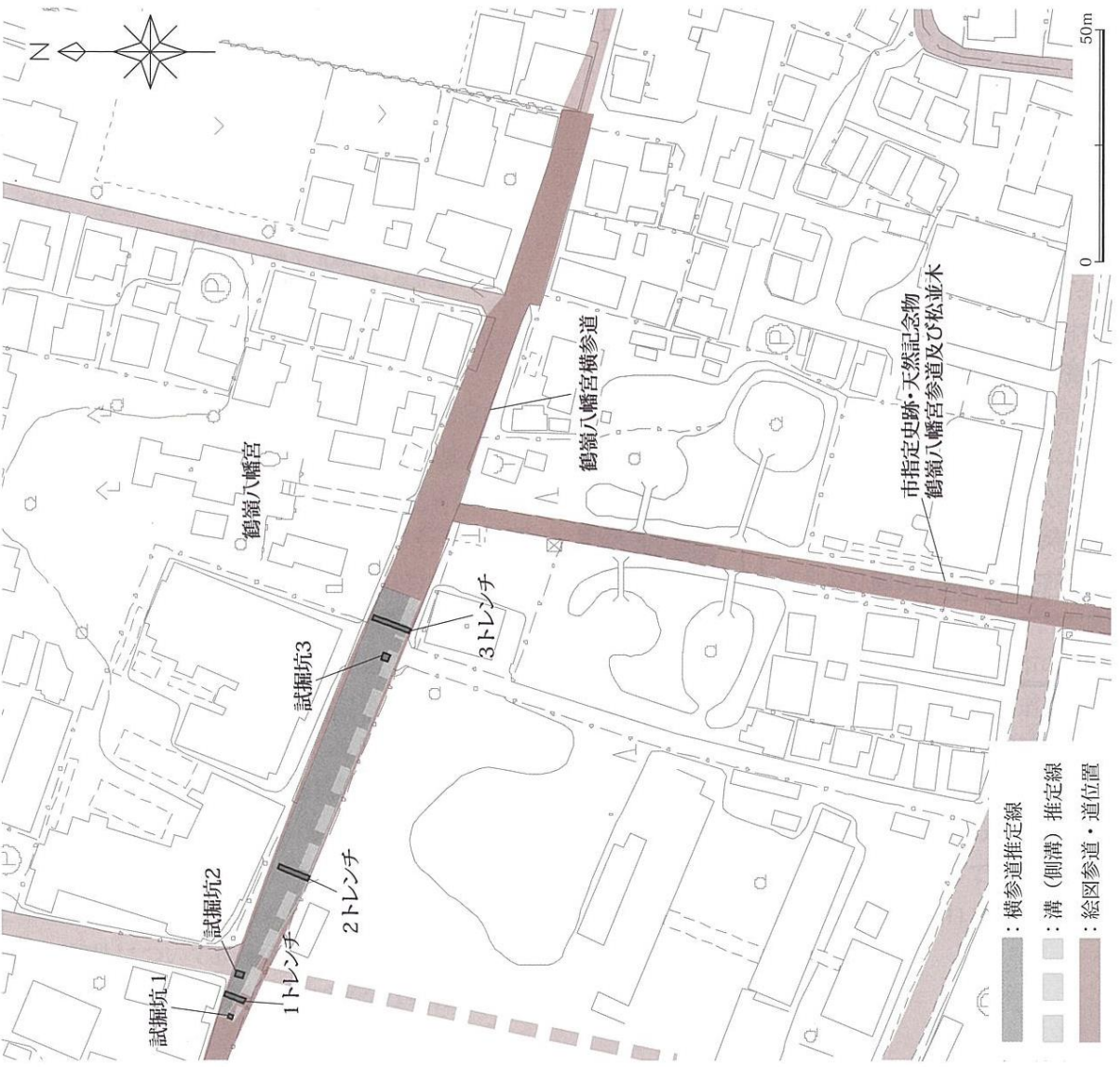
令和6年度は、道路整備の設計を行うために古参道および埋蔵文化財の残存状況を把握するための確認調査を実施する予定です。



鶴嶺八幡宮古絵図〔万延元（1860）年〕（山岡知博氏所蔵）



調査区配置図 (S=1:1000)



(左) 遺構分布図 (S=1:1,500) ・ (右) 鶴嶺八幡宮古絵図 [万延元 (1860) 年] (山岡知博氏所蔵) (黒破線筆者加筆)

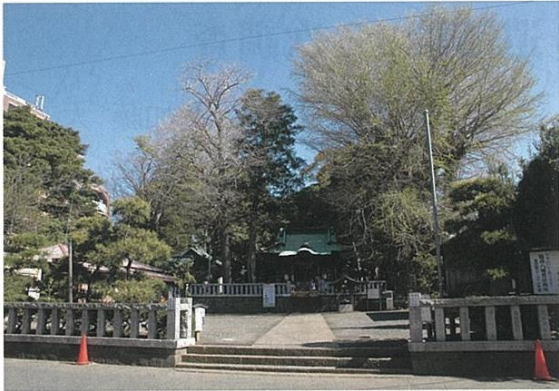


写真1 鶴嶺八幡宮近景[南から]



写真2 鶴嶺八幡宮横参道近景[東から]



写真3 1トレンチ北 硬化面堆積状況と土坑[南から]



写真4 2トレンチ南 完掘状況[北西から]



写真5 2トレンチ南 古参道堆積状況[南西から]



写真6 3トレンチ南 完掘状況[北東から]



写真7 3トレンチ北 古参道堆積状況[東から]



写真8 2トレンチ南 調査状況[南西から]